

人間力をつける

京都府北部地域を舞台に、**X** 新しい社会体験のカタチ。

地域社会の活性化

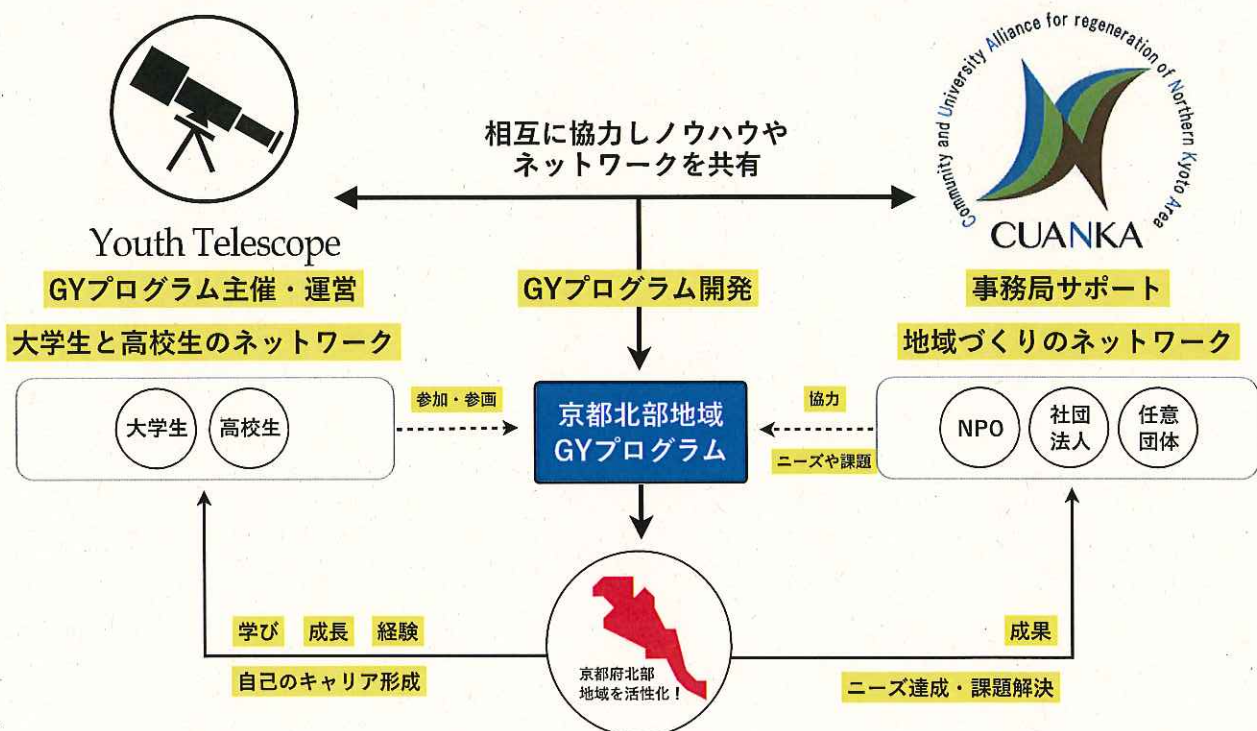


北部 GY 委託事業者

一般社団法人 京都府北部地域・大学連携機構 (CUANKA)

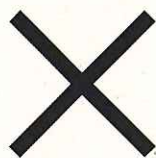
若者たちに京都府北部地域に関心を持ってもらい、主体的に地域にかかわる実践的な活動を行い、“人間力”を身につけてもらうと同時に地域社会の活性化にも貢献する。そういった形を CUANKA では京都府北部における京都ギャップイヤーの在り方だと考え、学生自主組織 youth telescope の立ち上げに協力し、京都府北部地域とのネットワークと彼らをつなげ、ギャップイヤープログラムの共同開発と地域社会の活性化推進を目指してきました。若者たちが地域社会と協力して主体的に地域資源の活用・地域課題の把握と解決に向けた活動を展開することで、地域社会のよき理解者あるいは地域社会への定住者となってもらえればと考えています。

事業スキーム図



若者のキャリア形成

自分たちの将来は、自分たちで決める。



地域活性化・課題解決

ニッポンの未来は「ローカル」にあり。



Youth Telescope

学生自主組織（学生任意団体）

ユーステレスコープ（Youth Telescope）

「若者のキャリア形成」「地域振興・地域課題解決」の2つをミッションに掲げ、「若者」と「地域」を結び、地域振興・活性化・課題解決を行います。京都府による京都府北部地域での「京都ギャップイヤー事業」をきっかけに京都市内の大学生が中心となり2013年春に設立した学生任意団体です。現在、龍谷大学、京都府立大学、京都精華大学、京都産業大学など京都市内の様々な大学生が所属しています。

